

コロナ禍で税務調査の現場はどう変わったのか

書面添付で税務調査が原則無くなる？ 税務調査の「現場とその手法」教えます！

令和5年10月から始まるインボイス制度によって、消費税調査の内容が「仕入税額控除」の適否を中心に大きく変わることが予想されます。

又、「税務行政DX」を駆使した銀行の反面調査もピピットリンク（預貯金照会業務のデジタル化）の登場で大きく変わりつつあります。

税務調査に精通している方は普通いません。日頃の帳簿書類を整備し、調査手法の実態を知っておくことが何よりも重要です。

「税理士法第33条の2」の書面添付を行うことにより、税務調査は現状ほとんど無くなっています。この書面添付制度とはどのようなものなのか、それを活用するためにはどのようにしたら良いのか等、具体的にわかりやすく解説致します。

I 税務調査の上手な受け方教えます

1. 税務調査の実態
2. 税務調査の上手な受け方
3. 修正申告等に伴うペナルティー
4. 調査官はこんなところを見ている

II 社長必須・・・税務調査の具体的な対応教えます

1. 税務署職員は性悪説の徹底した教育を受けている
2. 税務調査の現状とその分析
3. 各種税務手続きの明確化・法制化一覧表
4. 事前連絡がなく、突然無予告（飛び込み）調査に入られたらどうするか
5. 帳簿書類を預かりたい（持って帰りたい）と言われたらどうするか
6. 調査官が作成した調書（質問応答記録書）に署名を求められたらどうするか
7. 調査官はなぜ重加算税をほしがるのか。なぜ重加算税を受け入れてはいけないのか
8. 調査の終わり方は3パターンです

講師

税理士法人中田会計事務所
代表社員・税理士

中田 健一 氏



昭和53年税理士一般試験合格。昭和54年税理士登録、独立開業。現在、数多くの企業や事業所の経営改善や税務指導を精力的に行い、明解な指導の経営・税務エキスパートとして評判が高い。企業の経営改善対策セミナー、事業承継・相続贈与対策セミナー、事業承継実践対策等多数。

日時

2023年9月13日（水）

13:00～16:30

会場

三重県教育文化会館

受講料

特別会員	一般会員	非会員
5,500円(税込)	12,100円(税込)	26,400円(税込)

お申込みはWEBサイトから ▶ <https://www.hri105.co.jp>

百五総合研究所

検索

右記の専用ページまたは
当社WEBサイトから
お申込みください



専用ページ

<https://www.hri105.co.jp/seminar/event/detail/?id=303>